

# JTDO プロドラ準1級

日本トラックドライバー育成機構（JTDO、酒井誠代表）のプロドラ・準1級インストラクター養成講座で、酒井代表が社長を務める鳴海急送（愛知県大府市）以外で初めての認定者が誕生した。合格したのは、萬運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）の管理者2人で、8月にトレーニングセンター愛知（愛知県大府市）で4日間の日程を修了、晴れてインストラクターの資格が授与された。

## 萬運輸の管理者認定 鳴海急送以外で初



マイクロバスに同乗して  
走行の体験講座を受講

で全国大会を目指す人に向けたプロドラ1級（ゴールド）認定講座から、初任ドライバー向けの3級講座まで幅広く指導教育事業を展開。今回のインストラクター養成コースは、座学の講師を務めるための知識と教育指導力のアップに向け、個別指導を行った。

開講に至った経緯について、酒井氏は「これまで、300人のプロドラを育成してきたが、講座を受けたドライバーが自社に戻った際、社内ルールとの違いで戸惑うケースが見受けられた。今回のインストラクター養成コースは、そういった課題への対応の要望を受け、まずは経営者や管理者に基本的なプロドラのルールを理解してもらうことが重要と考えた」と説明。

講座は、国土交通省が事業者に対して定めたドライバーへの一般的な指導と監督の指針12項目を、四つのカテゴリーに分けて実施。それぞれのコースの認定基準を設けて資格を普及させ

る。準1級資格を取得した萬運輸の管理者は、引き続き運行前点検や右左折、バック走行の実技指導ができる1級を目指しており、カリキュラムの中で倉本健一チーフインストラクターによる点検指導とマイクロバスに同乗して走行の体験講座を受けた。

（梅本誠治）